

分科会予算調査報告書(平成29年度当初予算)

平成27年度決算審査事業評価

(都市経済分科会 No.2)

| | | | |
|---|---------------------------|----------|------------|
| (所属課, 事業コード) 事業名 | (地籍調査課, 5517) 地籍調査事業 | | |
| 予算額 | 平成27年度 | 42,011千円 | 前年度比17.5%増 |
| | 平成28年度 | 46,351千円 | 前年度比10.3%増 |
| | 平成29年度 | 46,477千円 | 前年度比0.2%増 |
| 決算評価 | 拡充 | | |
| <p>【予算増減理由】</p> <p><目的に対する予算の必要性></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しいGNSS測量(GPS等の測位衛星を用いた測量技術)を取り入れ, 測量期間の短縮やコストの削減に努める。 ・国県の補助金を拡充するための予算要望が必要である。 <p>【決算審査における検討点, 争点】</p> <p><事業目的に対する内容の造り込み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・GNSS測量を試行的に進め, 実績を活かして進捗を図る。 ・着手率: 大野区域40.0%, 鹿島区域2.9%, 全体17.57% <p>【予算に活かされた点】</p> <p><得ようとする効果, 改善が見込まれる点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・GNSS測量は従来と較べて3工程ほど削減できるので, 期間の短縮を見込める。 <p>【調査結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地籍調査は同意をもらえない等, 水面下での苦勞が多い。 ・地籍調査の区域については, 新たに着手する地区を市報で掲載しているが, 完了地区についても, ホームページ等で周知を図る。 ・長期事業なので, 利点のアピールや予算も含め人的確保を継続する必要がある。 | | | |